

# 令和7年度事業報告書

## 1. ミュージアムスクール事業

テーマ 「北方民族の人たちの生活と文化」

内 容 小学校への当館学芸員出前学習と北方民族博物館での常設展示観覧及びものづくり体験学習を実施。北方の人たちの生活と文化等について学習した。また、出来上がった作品はロビーに展示し来館者に見てもらった。

開催日 令和7年11月～令和8年1月

対 象 網走市内 6小学校 4年生 178名

その他 (一財)山田記念青少年育成財団から185千円の補助金を受け実施した。

## 2. シンポジウム事業

第39回北方民族文化シンポジウム網走「映像と北方諸民族文化2」

内 容 北方地域の事例を中心に民族文化を対象とした映像について検討した。

開催日 令和7年10月11日(土)～12日(日)

会 場 オホーツク・文化交流センター大会議室及び Zoom ウェビナーによるオンライン開催

発表者 国内外博物館関係者・研究者 9名

参加者 85名(会場31名 オンライン54名)

その他 網走市から1,873千円の補助金を受け実施した。また、シンポジウム報告書を刊行し、図書館・大学・博物館等へ頒布した。

シンポジウム関連事業

内 容 映画上映会「北の果ての小さな村で」を開催した。

開催日 令和7年9月25日(木)

会 場 オホーツク・文化交流センター エコーホール

参加者 237名

## 3. 北方民族博物館「友の会」事業

内 容 北方地域の諸民族の文化などについての興味・関心をさらに高めってもらうため会員を募集し情報を提供した。

北方民族博物館「友の会」発足年月日/平成3年10月1日

- ①会員募集・個人会員 年会費 4,000円 179名
  - ・法人会員 年会費 10,000円 21社
  - ・終身会員 平成9年度以降募集停止 10名
- ②各種事業・季刊誌「アークティック・サークル」の発行配布(年4回)
  - ・「友の会だより」「友の会ニュース」の発行配布(年4回)
  - ・北方民族博物館の各種行事案内配布

#### 4. 各種イベント開催事業

北方民族博物館の利用促進を図るため、博物館ロビーや前庭を活用し各種イベントを開催した。

① 第11回ユハンヌス夏至まつり

開催日 令和7年6月22日(日)

会場 北方民族博物館前庭ほか

内容 フィンランド発祥のゲーム「モルック」の体験コーナーの設置、フィンランド風スープの提供、フラダンスの披露などを実施した。

参加者 244名

② 第14回はくぶつかんまつり

開催日 令和7年11月3日(月・祝)

会場 北方民族博物館前庭ほか

内容 ボルシチ・ポップコーンの無料提供、くじら汁やくじら串などの販売、モルック大会やミニコンサート、オリジナルマグネットづくりやはくぶつかんクイズなどのほか、ネイパル北見によるホタテタワーなどを実施した。

参加者 536名

③ ロビーコンサート2025「青少年のための室内楽の夕べ」

開催日 令和7年12月18日(木)

会場 北方民族博物館ロビー

内容 札幌交響楽団員4名を招き「クラシックで聴く名曲の調べ」をテーマにコンサートを実施した。

参加者 137名

その他 (一財)山田記念青少年育成財団から570千円の補助金を受け実施した。

④ 第36回北方民族博物館開館記念感謝 DAY 関連事業

開催日 令和8年2月11日(水・祝)

会場 北方民族博物館前庭ほか

内容 2月10日の開館記念日に合わせ、おしるこの無料提供やかんじき体験のほか、北方モチーフ簡単マグネットづくりなどを実施した。

参加者 344名

## 5. ミュージアムショップ事業

- ・書籍の販売 博物館総合案内、博物館特別展図録、研究紀要、資料目録等の販売を行った。
- ・物品の販売 カザフ刺繍ポーチやビーズ付キーリングなど北方地域に関係した商品や網走のお土産品の販売を行った。

## 6. Innovate MUSEUM 事業

文化庁の補助金(4,116千円)を活用し、博物館収蔵資料デジタルアーカイブ推進共同事業を行った。

当館が中核館となり、オホーツクミュージアムえさし、釧路市立美術館、士別市立博物館、東京大学大学院人文社会系研究科附属北海文化研究常呂実習施設の4施設の収蔵資料をデジタル化し、北海道デジタルミュージアムで公開、広く北方地域の諸民族の文化や歴史等に関する情報を発信できるセンターとしての役割を果たした。また、研修会の開催、成果集を刊行するとともに、令和8年度において本事業の成果の一部を紹介するロビー展を開催する予定である。

## 7. 北海道立オホーツク公園管理運営事業

北海道の指定管理者として、北海道立オホーツク公園の適切な管理運営業務を行った。

### 管理の目標達成状況

- ・利用者数  
目標値：168,500人 実績値：140,365人
- ・有料施設入場者数  
目標値：15,200人 実績値：17,789人
- ・事故発生件数  
目標値：0回以内 実績値：0回
- ・利用者満足度の向上  
目標値：80% 実績値：96.4%
- ・職員の資質の向上を図る研修の実施  
目標値：2回 実績値：8回
- ・年間ボランティア参加者数  
目標値：600人 実績値：681人

### 参考業績指標達成状況

- ・公園利用促進のための自主企画事業  
目標値：30事業 実績値：29事業

\*120点満点中114点となり、AA「十分に達成水準を満たしている。」との評価になる見込み。

## 8. 北海道立オホーツク公園自主企画事業

北海道立オホーツク公園の利用促進を図るため、オートキャンプ場等を活用して各種イベントを開催した。

ただし、周辺で熊の目撃情報があったことなどから、中止としたイベントもある。

### (1) 大規模イベント事業

- ①テーマ 「わくわくキッズフェスタ」  
開催日 令和7年6月21日(土)～22日(日)  
参加者 1,043名
- ②テーマ 「わくわくキッズフェスタ(冬version)」  
開催日 令和8年3月7日(土)～8日(日)  
参加者 360名
- ③テーマ 「てんとらんど大感謝祭2025」  
開催日 令和7年9月15日(月・祝)  
参加者 2,173名

### (2) 中規模イベント事業

- ①テーマ 「てんとらんどオートタムキャンプ」  
開催日 令和7年10月25日(土)～26日(日)  
\*上記イベントは中止となった。

### (3) 小規模イベント事業

開催回数 2回 延べ参加者数 402名  
内 容 公園利用者が参加しやすい、週末及び休日において各イベント事業を実施し、利用促進を図った。

- ①テーマ 「クラフトコーナー設置」  
開催日 令和7年4月29日(火・祝)～10月31日(金)  
参加者 398名
- ②テーマ 「クリスマスリース作り」  
開催日 令和7年12月7日(日)  
参加者 2組4名
- ③テーマ 「スキレットスモア作り」  
開催日 令和7年12月14日(日)  
\*上記イベントは中止となった。

(4) その他事業

開催回数 20回 延べ参加者数 10,045名・4社

内 容 地元団体及び地域住民等と連携・協力をしながら各種事業を実施し、公園の利用促進を図った。

①テーマ 「研修室の活用事業」

(ア) 「研修室備品無料貸出」

開催日 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

(イ) 「研修室レンタルギャラリー」

開催日 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

参加者 計1,263名(ア)1,005名(イ)258名

②テーマ 「無料休憩スペース設置」

開催日 令和7年4月1日(火)～令和7年11月5日(水)

参加者 249名

③テーマ 「出店者用屋内・屋外スペース設置」

開催日 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

参加者 4社

④テーマ 「陶芸教室及び作品展」

開催日 令和7年4月4日(金)～令和8年3月28日(土)  
(教室は、毎週金曜日・土曜日)

参加者 1,314名

⑤テーマ 「オホーツクみんたる市inあばしり」

開催日 令和7年4月26日(土)～27日(日)

参加者 853名

\*10月11日(土)～12日(日)は中止となった。

⑥テーマ 「オートキャンプ場開閉会式」

(ア) 「オープニングイベント」

開催日 令和7年4月29日(火・祝)

(イ) 「クロージングイベント」

開催日 令和7年10月12日(日)

参加者 計99名(ア)4名(イ)95名

- ⑦テーマ 「ドッグラン施設の開設」  
開催日 令和7年4月29日(火・祝)～10月31日(金)  
参加者 1,505名(1,144匹)
- ⑧テーマ 「メープルウォーター等の無料配布」  
開催日 令和7年5月3日(土・祝)～31日(土)  
参加者 103名
- ⑨テーマ 「自然観察会」(計2回)  
(ア) 「てんとらんど山菜まつり」  
開催日 令和7年5月18日(日)  
(イ) 「巣箱清掃&野鳥観察会」  
開催日 令和7年9月20日(土)  
参加者 計25名(ア)18名(イ)7名
- ⑩テーマ 「子ども絵画コンクール」  
開催日 令和7年6月1日(日)～11月13日(木)  
参加者 138名
- ⑪テーマ 「ウォーキング体験」  
(ア) 「ノルディックウォーキング教室」  
開催日 令和7年6月1日(日)～10月26日(日)(計17回)  
(イ) 「かんじき体験」  
開催日 令和8年1月4日(日)～2月28日(土)  
参加者 計426名(ア)389名(イ)37名
- ⑫テーマ 「子ども花植え教室」  
開催日 令和7年6月3日(火)  
参加者 37名
- ⑬テーマ 「パークゴルフ大会」(計2回)  
(ア) 「第25回天都の杜パークゴルフ大会」  
開催日 令和7年6月29日(日)  
(イ) 「第16回天都の杜チャンピオンシップ」  
開催日 令和7年10月26日(日)  
参加者 計90名(ア)46名(イ)44名

- ⑭テーマ 「食と音楽の網走 CAMP」  
開催日 令和7年8月2日(土)～3日(日)  
\*上記イベントは中止となった。
- ⑮テーマ 「第2回てんと さわやか市民駅伝競走大会」  
開催日 令和7年10月19日(日)  
参加者 213名
- ⑯テーマ 「歩くスキーコース開設」  
開催日 令和8年1月4日(日)～3月8日(日)  
参加者 1,116名
- ⑰テーマ 「子育て支援」  
開催日 令和8年1月4日(日)～3月8日(日)  
参加者 2,282名
- ⑱テーマ 「講習会 はじめての歩くスキーツアー」  
開催日 令和8年1月10日(土)  
参加者 24名
- ⑲テーマ 「歩くスキーサークル(教室)」(計7回)  
開催日 令和8年1月10日(土)～2月28日(土)  
参加者 167名
- ⑳テーマ 「雪あそび体験」  
開催日 令和8年2月8日(日)  
\*上記イベントは中止となった。
- ㉑テーマ 「てんとらんどの森へ出かけよう!!E-ビルそり乗車体験」  
開催日 令和8年2月11日(水・祝)、23日(月・祝)  
参加者 93名
- ㉒テーマ 「2026 オホーツク歩くスキーの集い」  
開催日 令和8年2月14日(土)  
参加者 48名

(5) 便益事業

開催回数 4回

内 容 利便性向上を目的とするため、各事業を実施した。

- ①テーマ 「清涼飲料水等の自動販売機設置」  
開催日 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)
- ②テーマ 「物品販売」  
(ア)「センターハウス売店設置」  
開催日 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)  
(イ)「センターロッジ売店設置」  
開催日 令和7年4月29日(火・祝)～10月13日(月・祝)
- ③テーマ 「宅配サービス」  
開催日 令和7年4月29日(火・祝)～10月13日(月・祝)  
参加者 7組
- ④テーマ 「有料レンタル」  
(ア)「キャンプ用品レンタル」  
開催日 令和7年4月29日(火・祝)～10月13日(月・祝)  
(イ)「歩くスキー用具レンタル事業」  
開催日 令和8年1月4日(日)～3月8日(日)  
参加者 計1,074名(ア)89組(イ)985組

## 9. 北海道立北方民族博物館管理運営事業

(1) 北海道教育委員会の指定管理者として、北海道立北方民族博物館の適切な管理運営業務を行った。

管理の目標達成状況

- ・特別展示の実施回数  
目標値:5回 実績値: 8回
- ・常設展示、特別展示の観覧者数  
目標値:22,600人 実績値: 51,444人
- ・北方文化に関する教育普及事業の参加者数  
目標値:2,400人 実績値: 3,789人
- ・博物館等との連携、協力事業の実施  
目標値:10回 実績値: 20回
- ・利用者満足度の向上  
目標値:80% 実績値: 99.6%
- ・職員の資質の向上を図る研修の実施  
目標値:2回 実績値: 8回

\*120点満点中120点となり、AAA「非常に適切な管理運営である」との評価になる見込み。

(2) 教育・普及事業

北方地域の諸民族に関する知識と理解を深めるため、講座・講習会等を開催した。

・一般対象講座、講習会

開催回数 25回 延べ参加者数 663名

- ① テーマ 館長講座「オホーツク沿岸諸民族の交流 コリヤークとニブフを中心に」  
開催日 令和7年4月12日(土)  
講師 呉人 恵(当館館長)  
参加者 42名(会場15名 オンライン27名)
  
- ② テーマ コンサート「モンゴル&カザフ遊牧音楽の宴」  
開催日 令和7年4月19日(土)  
講師 ボコン ボルド氏(モンゴル伝統楽器演奏家)  
リヤス クグルシン氏(カザフ民族楽器演奏家)  
参加者 36名
  
- ③ テーマ 講座「ロビー展解説会」  
開催日 令和7年4月26日(土)  
講師 ありよし きなこ氏(造形作家)  
宮川 琢氏(当館研究協力員)  
参加者 12名
  
- ④ テーマ ゴールデンウィークイベント「皮のオリジナルキーホルダー作り」  
開催日 令和7年5月3日(土・祝)～5日(月・祝)  
参加者 305名
  
- ⑤ テーマ 研修会「文化財写真研修会」  
開催日 令和7年5月24日(土)  
講師 城野 誠治氏(東京文化財研究所専門職員)  
参加者 22名(会場6名 オンライン16名)
  
- ⑥ テーマ 講座「木村捷司の足跡」  
開催日 令和7年6月8日(日)  
講師 笹倉 いる美(当館学芸主幹)  
参加者 9名

- ⑦ テーマ 講座「グリーンランドの櫓を組み立ててみよう」  
開催日 令和7年7月12日(土)  
講師 日下 稜(当館学芸員)  
参加者 4名
- ⑧ テーマ 講演会「特別展関連講演会」  
開催日 令和7年7月19日(土)  
講師 北原 モコットナシ氏(北海道大学アイヌ・先住民研究センター教授)、中田 篤(当館主任学芸員)  
参加者 20名
- ⑨ テーマ 研修会「教員のための北方民族入門」  
開催日 令和7年8月1日(金)  
講師 深澤 美香氏(国立アイヌ民族博物館研究員)  
呉人 恵(当館館長)  
倉本 優(当館学芸員)  
参加者 9名
- ⑩ テーマ 講座「神楽入門」  
開催日 令和7年8月2日(土)  
講師 橋本 裕之氏(國學院大學客員教授・坐摩神社権禰宜)  
参加者 21名
- ⑪ テーマ 講座「高校生のためのオープンミュージアム」  
開催日 令和7年8月6日(水)  
講師 日下 稜(当館学芸員)ほか  
参加者 3名
- ⑫ テーマ 講座「特別展解説講座」  
開催日 令和7年8月16日(土)  
講師 中田 篤(当館主任学芸員)  
参加者 8名
- ⑬ テーマ 上映会「北方民族博物館シアター夏」  
開催日 令和7年8月31日(日)  
講師 佐藤 重吾(当館学芸員)  
参加者 8名

- ⑭ テーマ 講習会「白樺樹皮工芸」  
開催日 令和7年9月6日(土)  
講師 山辺 朋子氏(白樺細工工芸家)  
参加者 9名
- ⑮ テーマ 講習会「草木染体験」  
開催日 令和7年9月11日(木)  
講師 山崎 和樹氏(草木工房主宰)  
参加者 15名
- ⑯ テーマ 講座「草木染の話」  
開催日 令和7年9月12日(金)  
講師 山崎 和樹氏(草木工房主宰)  
参加者 20名
- ⑰ テーマ 講座「絵と詩 少数民族ショルのところを覗いてみよう」  
開催日 令和7年11月1日(土)  
講師 アクマタリエワ ジャクシルク氏(東京大学附属図書館アジア  
研究図書館上廣倫理財団寄附研究部門 中央ユーラシア担当  
特任研究員)  
参加者 15名
- ⑱ テーマ 上映会「北方民族博物館シアター冬」  
開催日 令和7年11月22日(土)  
講師 日下 稜(当館学芸員)  
参加者 9名
- ⑲ テーマ 講座「皮革文化財と科学技術」  
開催日 令和7年12月7日(日)  
講師 飯岡 稚佳子氏(東京藝術大学大学美術館学芸研究員)  
岡嶋 克典氏(横浜国立大学教授)  
田口 智子氏(東京藝術大学特任准教授)  
参加者 9名

- ⑳ テーマ 講習会「はじめての歩くスキーツアー」  
開催日 令和8年1月10日(土)  
講師 中田 篤(当館主任学芸員)ほか  
参加者 26名
- ㉑ テーマ 講習会「樺太アイヌの匙エチペへを作ろう」  
開催日 令和8年1月18日(日)  
講師 山道 陽輪氏(アイヌ民族文化財団)  
参加者 14名
- ㉒ テーマ 講座「北方民族博物館の収蔵資料」  
開催日 令和8年1月31日(土)  
講師 笹倉 いる美(当館学芸主幹)  
参加者 12名
- ㉓ テーマ 上映会「北方民族博物館シアター春」  
開催日 令和8年3月7日(土)  
講師 中田 篤(当館主任学芸員)  
参加者 14名
- ㉔ テーマ 講座「北海道の骨角器」  
開催日 令和8年3月8日(日)  
講師 福井 淳一氏(北海道埋蔵文化財センター主査)  
参加者 13名
- ㉕ テーマ 講習会「ひも織り」  
開催日 令和8年3月13日(金)  
講師 高木 たまき氏(織り紐研究家)  
参加者 8名

・児童・生徒対象講座・講習会

開催回数 10回 延べ参加者数 149名

- ① テーマ はくぶつかんクラブ「まが玉づくり」  
開催日 令和7年5月10日(土)  
講師 平栗 美紅(当館解説員)  
参加者 18名

- ② テーマ はくぶつかんクラブ「フェルト動物とフェルトボールでつくるサンキャッチャー」  
開催日 令和7年6月14日(土)  
講師 石原 生久代(当館解説員)  
参加者 22名
- ③ テーマ はくぶつかんクラブ「土器づくり」  
開催日 令和7年7月26日(土)  
講師 菅原 章子(当館解説員)  
参加者 17名
- ④ テーマ はくぶつかんクラブ「白樺の皮のノートカバー」  
開催日 令和7年8月30日(土)  
講師 平栗 美紅(当館解説員)  
参加者 19名
- ⑤ テーマ はくぶつかんクラブ「ミトン型のヨーヨーづくり遊び体験」  
開催日 令和7年9月13日(土)  
講師 石原 生久代(当館解説員)  
参加者 9名
- ⑥ テーマ はくぶつかんクラブ「まが玉づくり」  
開催日 令和7年10月18日(土)  
講師 小西 智恵(当館解説員)  
参加者 11名
- ⑦ テーマ はくぶつかんクラブ「皮でつくるマルチケース」  
開催日 令和7年11月8日(土)  
講師 菅原 章子(当館解説員)  
参加者 3名
- ⑧ テーマ はくぶつかんクラブ「皮とフェルトでつくるカレンダー」  
開催日 令和7年12月13日(土)  
講師 菅原 章子(当館解説員)  
参加者 16名

- ⑨ テーマ はくぶつかんクラブ「ビーズ織りでつくるルームプレート」  
開催日 令和8年1月17日(土)  
講師 平栗 美紅(当館解説員)  
参加者 18名
- ⑩ テーマ はくぶつかんクラブ「北の動物ししゅうのティッシュケース」  
開催日 令和8年2月21日(土)  
講師 石原 生久代(当館解説員)  
参加者 16名

・学校や各種団体等を対象とした講座、講習会  
開催回数 56回 延べ参加者数 2,892名

### (3) 資料収集・展示事業

北方地域の諸民族の歴史や文化に関する資料を収集するとともに、所蔵資料と合わせ効果的に資料の展示を行った。

常設展示 北方地域の諸民族に関する資料を展示した。  
会 期 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)  
観 覧 者 28,453名

移 動 展 「カザフの工芸 ～伝統の意匠 現代の手仕事～」  
会 期 令和7年4月19日(土)～6月1日(日)  
内 容 中央アジアの草原地域に暮らすカザフの人びとは、伝統的な生業として衣類や壁掛け、敷物、織物などが作られ、それらには伝統的な意匠が施されてきました。本展では、おもにモンゴル国西部・バヤンウルギー県で培われてきたカザフの工芸を取り上げ、伝統的な装飾文化と近年の新たな展開について紹介した。  
会 場 斜里町立知床博物館・交流記念館ホール  
観 覧 者 1,175名

ロビー展 「ソ連・ロシアと東欧のマッチラベル」  
会 期 令和7年4月26日(土)～5月18日(日)  
内 容 マッチラベルは単なる日用品の装飾ではなく、その時代の社会、文化、政治、芸術を反映する「小さなキャンパス」とも言えます。特にソ連・ロシア、東欧諸国のマッチラベルには、それぞれの国が歩んできた歴史やイデオロギー、そして独自の美的感覚が刻まれています。本展ではおもにソ連時代のマッチラベルを通じ、当時の社会、文化、デザインの変遷について紹介した。  
観 覧 者 1,818名

ロビー展 「北に魅せられた人2 画家木村捷司」

会 期 令和7年5月31日(土)～6月22日(日)

内 容 函館に生まれた木村捷司は、肖像画や、北海道開拓記念館(現・北海道博物館)の大壁画を描いた著名な画家です。戦前には樺太で先住民を描いています。本展では、木村捷司記念室の協力を得て、樺太を題材にした絵画や滞在するなかで撮影した写真や収集した資料について紹介した。

観 覧 者 1,867名

特別展 「雪原を駆ける 北方民族・冬の移動手段」

会 期 令和7年7月19日(土)～10月19日(日)

内 容 長い冬の間、北方の大地には雪が降り積もり、川や湖は凍結します。夏とは異なる雪氷に覆われた環境で効率よく移動するため、北方に暮らす人びとはさまざまな工夫をこらしてきました。本展では、北方諸民族によって創り出され、洗練されてきた冬の移動手段について紹介した。

観 覧 者 8,387名

ロビー展 「皮革文化財と科学技術」

会 期 令和7年11月1日(土)～12月14日(日)

内 容 人類の歴史の中で、革は衣服や道具、武具、装飾品、書物の表紙など、さまざまな用途で用いられてきました。本展では、AI(人工知能)技術を活用した「皮革の識別と分析」がどのように文化財保護に貢献できるのかについて紹介した。

観 覧 者 2,113名

ロビー展 「絵と詩 少数民族ショルのこころ」

会 期 令和7年11月1日(土)～12月14日(日)

内 容 ロシアのケメロヴォ州に暮らす少数民族ショルの芸術家、詩人のアルバチャコワリュボフニキトブナ氏の絵画と絵を組み合わせ展示し、ショルの文化や言語、人びとが暮らす土地の風景について紹介した。

観 覧 者 2,113名

ロビー展 オホーツクシリーズ19 北の状景から」

会 期 令和8年1月4日(日)～18日(日)

内 容 オホーツク地域に暮らすカメラ愛好家の方々が撮影したオホーツク地域の写真を展示し、地元の魅力を紹介した。

観 覧 者 448名

ロビー展 「イランカラプテ～アイヌ文化をウポポイから」

会 期 令和8年1月4日(日)～18日(日)

内 容 白老町にあるウポポイの工房スタッフが制作した工芸品や、  
ウポポイの取り組み、文化伝承活動について紹介した。

観 覧 者 448名

企画展 「開館35周年記念収蔵資料展」

会 期 令和8年1月31日(土)～4月5日(日)

内 容 当館は北海道を含めた北方諸地域の厳しい自然環境に適応  
してきた人びとの文化的特徴、その歴史的形成過程、民族間の  
相互関係などを実証的に調査研究し、これらの成果を展示し、  
普及することをおこなってきました。本展では長年にわたり収集  
・保管してきた収蔵資料の価値と魅力を当館の活動とともに紹  
介した。

観 覧 者 5,553名

(令和6年度開催令和7年度観覧者数へ計上分)

企画展 「カザフの工芸」

会 期 令和7年2月1日(土)～4月6日(日)

内 容 おもにモンゴル国西部バヤン・ウルギー県に暮らす民族カザフ  
の工芸について、伝統的な装飾文化と近年の新たな展開につ  
いて紹介した。

観 覧 者 244名(令和7年4月1日～4月6日)